

人工知能への 情報理工学の取り組み

主催：東京大学大学院情報理工学系研究科 R2P (Research on Research Program on IST)
共催：東京大学ソーシャルICTグローバル・クリエイティブリーダー育成プログラム
領域知識創成教育研究プログラム

日時：2016年3月14日(月) 13:30-17:30 (開場13:00)

場所：東京大学 本郷キャンパス 工学部2号館 4階 241講義室

定員：200名 (参加費無料, 事前登録制)

http://www.gcl.i.u-tokyo.ac.jp/events/20160314_r2p_ist_gcl_symposium/

司会：中田 登志之 (情報理工学系研究科長補佐 (産学連携担当)・教授)

【第1部】

13:30-13:35 開会の挨拶

坂井 修一 (情報理工学系研究科・研究科長/教授)

13:35-14:05 講演1「複雑データからの深い潜在知識の発見」

山西 健司 (情報理工学系研究科・教授)

14:05-14:35 講演2「(仮)機械学習を用いた画像理解」

原田 達也 (情報理工学系研究科・教授)

14:35-15:05 講演3「ベイズ的最適化(Bayesian Optimization)の入門と応用-機械学習による機械学習の実験計画」

佐藤 一誠 (新領域創成科学研究科・講師)

15:05-15:30 全体Q&A

【第2部】

15:40-16:10 講演4「(仮)人工知能・ロボティクスの方向性と課題」

國吉 康夫 (情報理工学系研究科・教授 / GCLプログラムコーディネーター)

16:10-17:25 パネルディスカッション

「(仮)人工知能への情報理工学の取り組み」

モデレーター：中田 登志之 (情報理工学系研究科長補佐 (産学連携担当)・教授)

パネリスト：山西 健司 (情報理工学系研究科・教授)

原田 達也 (情報理工学系研究科・教授)

佐藤 一誠 (新領域創成科学研究科・講師)

國吉 康夫 (情報理工学系研究科・教授 / GCLプログラムコーディネーター)

中山 英樹 (情報理工学系研究科・講師)

17:25-17:30 閉会の辞

千葉 滋 (情報理工学系研究科・副研究科長/教授)